

主な内容

- 佐内市長 2 期目スタート
- 平成 6 年度交通白書
- 美しい環境づくり アユの放流

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやりみんなですすめる交通安全

交通事故状況(4月)

- 発生件数 64 (累計225/前年比+ 17)
- 死亡者 1 (累計 3/前年比+ 1)
- 負傷者 65 (累計243/前年比- 5)



再選の佐内市長 晴れやかに初登庁

4月24日の選挙で再選をはたした佐内正治市長が、翌25日、女性職員から贈られた花束を掲げ、出迎いの職員の拍手の中をさわやかな笑顔で初登庁しました。

このあと早速、初登庁にあたり職員への訓示、記者会見、部局長会議と精力的に公務を遂行。中核都市づくりの推進など住みよいまちづくりの実現を目指して、決意も新たに佐内市政の2期目がスタートしました。

5/15
1994年No.1124

■再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です。
(上段は、平成6年5月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



133,534人
+650人



64,208人
+317人



69,326人
+333人



49,826
+533

躍動する中核都市をめざして

佐内市政2期目スタート

にぎわいと個性豊かな快適生活都市



就任にあたり

このたび、市民の皆様のご支援をいただきまして、再び市政を担うこととなりました。

四月二十五日、第二十一代の山口市長として初登庁した佐内市長は、にぎわいと活気のあるまちづくりのために一緒に汗を流しましょう、と職員に訓示を行いました。

その後の記者会見では、これまでの政策を継続、発展させながら、快適で豊かさの実感できるまちづくりをすすめるなど市政への取り組みの姿勢を示しました。

一期目を迎えるにあたり、「自然と文化をはぐくみ躍動する中核都市やまぐち」の実現に向けて、引き続き最善の努力をいたしたいと決意を新たにしているところでもあります。

重点的に取り組む施策の柱としては「にぎわいと躍動感あふれる中核都市づくり」、「うるおいと豊かさの実感できるまちづくり」、そして「伸びやかな個性と文化をはぐくむまちづくり」の三つを掲げ、真に県勢をリードする中核都市

インタビュー

今後の方針は

これまでどおりの取り組み方で各施策を進めてまいりたいと思います。

まずは第四次山口市総合計画の後期基本計画を策定いたします。

合併については

合併問題は任期中の私の課題であると認識しております。

づくりを進める所存であり、まず、「にぎわいと躍動感あふれる中核都市づくり」

では、小郡町との合併問題に積極的に取り組むとともに、やまぐち情報文化都市づくりの一層の推進、先端技術産業の誘致をはじめとした時代の変化に対応できる産業立地政策の展開、中心商店街など市街地の活性化等に努めてまいります。また、農村の自然や文化を生かした楽しく美しい農村空間の形成、カントリーエレベーターの建設など、基盤整備事業さらには農業構造改善事業等に力

を注ぎ、農村の活性化を図りたいと思います。

「うるおいと豊かさの実感できるまちづくり」としては、リサイクルプラザの建設など地球にやさしいまちづくり、きめの細やかな福祉・健康行政、下排水対策等の都市基盤の整備を引き続き推進いたします。さらに「伸びやかな個性と文化をはぐくむまちづくり」においては、文化の香り高いまちづくりを進めるために大内文化をはじめとする歴史的な文化遺産の再評価、(仮)文化交流プラザや市立図書館等の整備による個性豊かな市民文化の創



訓示を行う佐内市長

す。現在、山口・小郡合併問題資料検討協議会という組織で

造、健やかで創造性あふれる子どもを育てる環境づくりに取り組む考えであります。また公民館、教育施設の整備もお一層、進めてまいります。

このように、にぎわいがあり、個性が豊かで、快適な生活が送れる山口市を創造するために、とくに若者定住の方策等を総合的に進めながら、全力を注ぐ所存でございます。何とぞ市民の皆様のご指導、ご協力を心からお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

山口市長 佐内正治

新しい施策は

これは今からの計画ですが、快適な農村をつくるために集会施設などを含む総合農村公園を整備する構想を考えております。

市立図書館については

図書館はひとつの情報拠点であると私は理解していますので、情報文化都市である山口市には必要だと思っております。

新しい市民の代表 四人の市議会議員さま

山口市議会議員補欠選挙は、七人の立候補がありましたが、四月二十四日、山口市長選挙と同時に投票が行われました。即日開票の結果、次の四人の方が当選されました。

代表として、山口市の発展につとめられます。

投票当日の有権者数は九万四、四四六人、投票者四万五、六七九人、棄権者四万八、七六七人、投票率四八・三七％でした。

田村 英輔	61	無所属
黒川 農	業	
山尾 眞哉	54	無所属
秋穂 高	醬油醸造業	
伊藤 斉	32	無所属
仁 保	代議士秘書	
山田伊津子	51	無所属
吉田 無	職	

山口市佐山と宇部市に

またがる工業団地、「山口テクノパーク」に、建設が進められていた「宇部樹脂加工株式会社」と「企業組合ホームメック」の工場がこのほど完成し、操業が開始されました。

宇部樹脂加工（株） 山口工場が操業開始

山口テクノパーク

宇部樹脂加工株式会社（本社・福島県二本松市、浜田伯夫社長、資本金四千万円）は、平成四年六月に山口に進出。

山口テクノパーク内に、平成五年八月から建設が進められていた山口工場が、今年三月に完成し、四月から操業が

開始されました。

同社山口工場の敷地面積は、二万八、〇九三平方メートルで、延べ面積は四、三三三平方メートル。

プラスチック製フロート（水産用の大型浮き）やプラスチック製ローラー、自動車部品・家庭日用品のプラスチック成形品などの生産のほか、海洋開発



宇部樹脂加工(株)山口工場

に関連した研究開発が行われています。

従業員は二十六人（最終的には四十四人）で、当初の年間生産額は十億円、最終的には十六億円が見込まれています。設備投資額は約十三億円。

一方、集材材、住宅新素材の研究開発や住宅部材の製造など行う企業組合ホームメック（中井寅之助代表理事、資本金五千万円）は、山口テクノパーク内に工場を建設。四月から操業が開始されました。

春の叙勲・褒章

山口市から五人が受章

〈勲五等瑞宝章〉

赤川 次郎（85・宮野・スポーツ振興功労・現山口県テニス協会会長）

〈勲六等瑞宝章〉

藤本 幸輝（69・嘉川・消防功労・元山口市消防団副団長）

春の褒章

（内は、年齢・住所・功労概要・主要経歴です。）

〈藍綬褒章〉

秋山 勝良（57・中央五・地方自治功績・現山口市議会議員）

佐波 成眞（64・東山一・社会福祉功績・現民生・児童委員）

県セミナーパーク

自然ふれあいゾーンがオープン

山口市鑄銭司に整備中の「山口県セミナーパーク」のうち、「自然ふれあいゾーン」が五月一日、オープンしました。この自然ふれあいゾーンは、自然と触れ合い、学ぶことのできる公園として、広く県民のみならず開放されるものです。

主な施設には、県木・市町村木展示園▽溪流（水車小屋）▽万葉植物園▽菓草園▽遺跡展示園▽花木園▽岩石標本園▽水中生物飼育池▽農作物栽培園▽野鳥観察園などがあります。

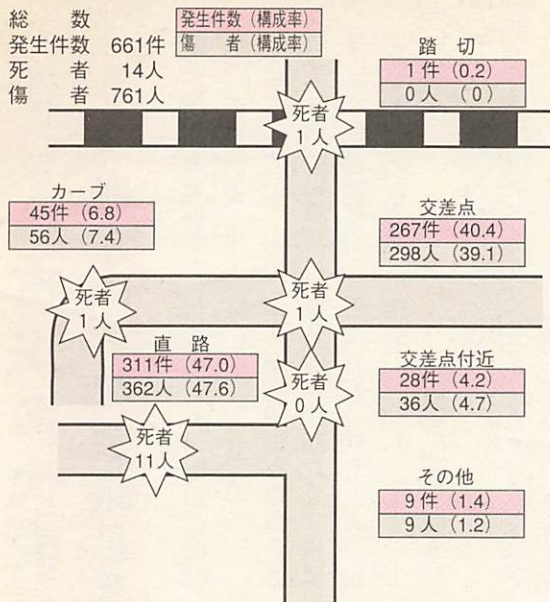
自然に親しめる憩いの場として、気軽に利用してください。

◎開園時間 午前十時～午後六時

◎休園日 年末年始

※問い合わせ 県管財課セミナーパーク建設室（☎3312216）へ

道路形状別人身事故発生状況



二人に一人は免許証を所持

山口市の免許証所有者数は、七万一、六二七人(平成五年十二月末現在)で、二人に一人は、免許証を持っていることとなります。なかでも、二

交通事故防止のため 平成六年度交通白書を発表

私たちみんなが、交通事故のない快適で安全なまちづくりを願っています。しかし、昨市内では、一四人の尊い命が失われ、七六一人が負傷するという、多くの痛ましい事故が発生しています。市ではこのような交通事故の現況を十分認識していただくため、このほど交通事故の概要をまとめた『交通白書』を作成・発表しました。

増加する人身事故

十歳代から四十歳代では、ほとんどの人が運転免許証を持ち、車を運転できる状態であることとなります。また、市内の自動車保有台数は、七万六、三二三百で、昨年比で、三・四%の伸びとなっています。

山口市の平成五年度の人身事故は、六六一件(前年比十二件)で、死者十四人(前年比十二人)、負傷者七六一人(前年比十三六人)と、前年に比べ増加しており、憂慮すべき状態です。これは、若者の無謀運転によるもの、センターラインのみ出しによるものなどであり、多くは、正しい交通ルールとマナーを守っていないかしたことによるものと思われます。

今後、予想される交通事故形態としては、一、スピードの出し過ぎ、酒酔い運転など、悪質無謀運転による事故。二、ヤングドライバーによる

直路・交差点が危険

道路の形状別で見ると、直路・交差点で多く事故が起っています。

上図のように人身事故の約八七・四%が、直路と交差点で起こっています。これは、スピードの出し過ぎ、安全の不確認や、なれあい運転などによる気のゆるみが事故につながっているものと考えられます。直路、交差点では、特に気をつけたいものです。

違法駐車防止条例を制定

今後ますます厳しくなる交通情勢の中で、山口市の新しい取り組みとして、中国地方の県庁所在地では初めて、今年四月から違法駐車防止条例を施行し、違法駐車防止に取り組んでいくこととなります。

交通安全人文字コンクール

5小学校が交通安全を呼びかけ

春の交通安全健民運動のひとつとして、四月三十日、市内の小学校で、児童が作る交通安全人文字コンクールがありました。平川小、大歳小、白石小、大殿小、大内南小の五校が参加して、行われたもので、上空から県警のヘリコプターがグラウンドに描かれた人文字を撮影しました。

平川小では「熱気球」の形を、大歳小では、「いのち99おとし」、白石小では、「とびださない」、大殿小で



大歳小学校

平川小学校

大内南小学校

大殿小学校

白石小学校

美しい環境づくり アユの放流

今年で四回目を迎える「美しい環境づくり・アユの放流」が、四月二十日、仁保川で行われました。

仁保小学校の一年生から三年生までの児童と、仁保幼稚園の園児約百人らが参加して、約五千匹のアユを放流、子供たちは、お母さんたちと一緒に川の中に入り、バケツに入れてもらったアユの稚魚をそっと川の流れに放してやりました。



アユの放流は、仁保自治会、同青少年健全育成地区民会議の主催で、子供たちや地区民にアユの放流をとおして自然に親しみ、川や生き物を愛すると共にふるさとを大切にすることを育てようとしている。

アユの提供などで毎年この行事に協力される榎野川漁協の高石敏男組合長にお話を伺いました。

「わたしは高知の出身ですが、県庁からでも田んぼが見

える、そんな山口のまちがとつても好きです。

若者定住ということが盛んにいわれていますが、結局、きれいで環境のよいところに人は住もうと思うんじゃないでしょうか」

環境、とりわけ河川の環境を守ることは、職業上の立場からも永年の課題としておられます。



子供たちは、友達やお母さんと川に入ってアユを放流した楽しい思い出と一緒に、川をきれいにしようという心でいつまでももち続けていくでしょう。

「川の水は、人間にとって最も大切な飲料水や、稲作などの農業用水に使われます。また、きれいな水辺はやすらぎを与えてくれる憩いの場です。

子供たちがアユの放流で川をきれいにしようと思ってくればいいんです。そして美しいふるさとをいつまでも忘れないでいてほしいのです。

これからも、川をきれいにするためならどんどん後押ししますよ」と、最後は力強くしめくられました。

ちょうど一回目からの参加になる三年生の上田理恵ちゃん、放流の日、児童代表としてこんな作文を読んでもくれました。



「あゆのほづりゆう」

今日は、みんなが楽しみにしていた、あゆの放流の日です。

あゆは、きれいな川にすむ魚です。

これから仁保川にはなす、小さなあゆたちが、気もちよくおよげ、元気にそだち、大きくなれるように、私たちにできることはなにかと、考えました。

それは、川をよごさないことです。はしの上からゴミやアキカンですてたりしないようにします。

ときどき、川にあそびに来ても、魚やタニシや、カニが、気もちよく、すんでいるか見てみたいと、思います。

私は、これからあゆのほづりゆうをさせてもらって、しぜんや、あゆのような、小さな動物たちのいのちを、大切にするように、したいと思います。

街角のやすらぎ

湯田にポケットパーク



JR湯田温泉駅から高田公園に向かう道沿いにポケットパークができました。

市道湯田温泉二丁目泉町

線の整備に伴う残地（角地）を利用したもので、植え込みと池があるかわいい公園です。

曲がり角の見通しがよくると共に、温泉街に向かう観光客にすこしでもよい印象を持ってもらえるようにと作られたものです。

また池には、隣に住んでいらっしゃる伊藤健生さんがコイを寄贈、管理をしてくださいます。

湯田地区ふるさとづくり推進協議会は、四月十七日（日）、障子ヶ岳へ登りました。

障子ヶ岳をこ存じでしようか？保健センターと山口警察署と熊野神社に挟まれた小高い山です。

街の中にあるにもかかわらず、あまり知られていません。

登山道をつけて、すこし手入れをすれば眺望も開けてくるでしょう。将来、公園としての整備計画があるようですが、ステキな公園に生まれ変わることを期待しています。

湯田地区広報広聴モニター
内山久美子さん

モニター一短信

登山道がないので、鎌でやぶを切り開き、腐葉土をつま先で踏み固めてから足をかけて登りました。

頂上には、戦国時代の土塁も残っていて、歴史的にも大変価値のある山です。もっと調べればいろいろ出てくるかも



うまい水いつでもどこでも蛇口から-6月1日~7日は水道週間

水道まつり

- 6月5日(日)午前10時~午後3時に、市水道局(宮島町7-1)で水道まつりをを行います。(小雨決行)
- スケッチ大会(雨天中止)
 - ・対象 4歳から小学生まで
 - ・賞 特賞・金賞・銀賞・銅賞・佳作(賞状・記念品)
 - ・発表 学校と本人に通知
 - ・画用紙を準備します(用具は持参してください)
- あゆの無料つかみ取り(榎野川漁協提供・対象は小学生まで・抽選)
- 水道・水質相談コーナー(簡易な水質検査を実施)
- 食べ物コーナー■展示と即売コーナー■水道○×クイズ■ヨーヨーつりなど○水道週間中、蛇口のパックンを無料で取り替えます。(特殊な蛇口は除く)
- 鯉の放流(6月3日午前10時~11時)榎野川運動公園で幼稚園児を招待して行います

家庭で使わなくなったものを持ち寄って自分たちで売るフリーマーケット。やまぐちでも次第に盛り上がりつつあります。

今回、フリーマーケットを主催されている方にインタビューしてみました。



中野寿子さん

やまぐちのフリーマーケット

「小規模でいいから、みんなが気軽に参加できるおまつりがあればと思うていました」と初代村長・中野寿子さん。アメリカ留学で見たフリーマーケットにヒントを得て、八年前に年一回の「ええこる村」をスタートさせま

みんなでのんびり手作りの広場

ええこる村

「申し込みは前日まで受け付けるので、多くの出店をお待ちしています。子どもの出店(子どもガレージセル)も歓迎です」

「人形劇やろうあ福祉太鼓の公演、セルフサービスやきの

- 今年で7年目、次回で79回になるフリーマーケットは、年々参加者も増え、多い時には80店ほどになるといいます。「ゆくゆくは店が公園いっぱいになればと考えています。粗大ゴミが出なくなるくらいリサイクルが進んでほしい。特に文化的に価値があるものが捨てられないようになってきたらと思います」
- 日時 6月5日(日)(毎月第一日曜日に開催) 夜明け~午後3時
- 場所 亀山公園ふれあい広場
- 出店料 千円(プロ三千円)
- 福祉団体(募金目的)は無料
- 問い合わせは山口県リサイクル連合会(☎27-5599)へ
- ▲常設展示場で 杉山光治さん

「貴重品」のリサイクルです

山口フリーマーケット骨とう市



杉山光治さん

「イベントでバザーはよくあるけれど、それを独立させて骨とう品も加えてやってみたかった」

杉山光治さんは山口県リサイクル連合会という組織をつくられ、リサイクル推進の立場からフリーマーケットを主催されています。

「家で眠っている品物は不要品ではなく貴重品。貴重品のリサイクルなんです」

- 日時 5月29日(日) 午前10時~午後4時
- 場所 亀山公園ふれあい広場
- 出店料 千円(子どもガレージセルは三百円)
- 問い合わせは中野寿子さん(☎257294)へ

市働く婦人の家

ワイプロ教室の受講生を募集

- 「土曜日コース」
- 日時 五月二十八日~六月二十五日の毎週土曜日(五日間) 午後二時三十分~四時三十分
- 「火曜日コース」
- 日時 六月十四日~七月十二日の毎週火曜日(五日間)、午前九時~正午
- 会場 いずれも市働く婦人の家
- 募集人員 各コース十人(応募者多数の場合は、抽選で決定します)
- ※託児を希望される方は、申し出てください。
- テキスト代 いずれも二、五七五円
- 応募締め切り 土曜日コースは五月二十日(金)、火曜日コースは六月六日(月)まで
- 申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、職業の有無、コース名を記入し、市働く婦人の家(湯田温泉五丁目一-☎21-1929)へ

山口市シルバー人材センター

入会説明会

- 日時 五月十七日(火) 午後二時から
- 場所 市福祉センター内 ボランティアセンター(下堅小路二五四)
- 対象 市内在住でおおむね六十歳以上の健康な方
- 説明会内容ビデオ上映、入会手続き説明など(所要時間 約一時間)
- 問い合わせ (社)山口市シルバー人材センター事務局(下堅小路一〇三-☎2415396)へ

国民健康保険では

歯科健康診断を実施

- 健診月 五月・十月
- 健診費用 三百五十円(市負担三千五百円)
- 対象 国民健康保険に加わされている被保険者のみなさん
- 申し込み 健診を受けようとする被保険者の方は、市保険年金課(☎22-4111)で申請してください。

県立博物館企画展

恐竜の時代 化石でたどる生き物たち

- 日時 5月29日(日)まで(開催中) 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時10分まで、月曜休館)
- 場所 県立山口博物館
- 展示構成 1地球誕生から生物の登場 2大恐竜時代 3地球を支配する哺乳類
- 観覧料 大人720円、高・大生510円、小・中生300円(20名以上の団体は100円引き)

運転免許証更新手続き等改正 についてのお知らせ

- 5月10日から改正道路交通法が施行され、運転免許証更新手続き等の一部が変わりました。
- 6月10日以降に誕生日を迎える人で、更新期間が来た人すべてに「更新通知のはがき」を送ります。必ず持参してください。
- ※免許証の住所が変わった場合は、新しい住所を管轄する警察署で、必ず住所変更の手続きをしてください。手続きをしないと通知書が届きません。
- 手数料が変わります。

区分	5月10日以降		
	講習手数料	更新手数料	合計
優良運転者講習対象者	700円	2,200円	2,900円
一般運転者講習対象者	1,700円	2,200円	3,900円

- ・優良運転者等講習を受けることができる人 更新前3年以上無違反であった人、前回優良講習受講者で、更新前3年間に軽微な違反が1回の人
- ※交通安全活動を推進している交通安全協会への加入を引き続きお願いします。(会費1,500円)
- 問い合わせ 山口警察署 ☎24-0110・山口県総合交通センター ☎08397-3-2900へ

電話加入権の公売

- 市では、市税・国民健康保険の滞納により差し押さえた電話加入権を、入札により公売します。
- 日時 5月25日(水) 午前10時から(9時40分までに入室してください)
- 場所 市役所第2会議室
- 持参するもの 印鑑、入札予定金(50,000円以上)
- 公売する電話加入権 4件
- 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ

第18回陶芸習作展

- 山口ふれあい館陶芸創作会員による、萩焼を中心とした約250点の作品を展示します。
- 日時 5月27日(金)～29日(日) 午前9時30分～午後4時30分
- 場所 山口ふれあい館展示ホール

黒竜江省からようこそ 中国残留婦人歓迎のつどい

- 日時 5月22日(日) 午後1時30分～4時
- 入場料 無料
- 場所 県婦人教育文化会館
- 内容 歓迎行事、基調講話「昭和史の中の残留婦人」・講師 磯野恭子先生

無料交通事故相談

- 相談日時 月曜日から金曜日(祝日は除く)の午前9時30分～正午、午後1時～4時40分
- 弁護士相談日時 毎月第2火曜日午後1時～4時
- 電話相談も受け付けます ☎25-0686
- 問い合わせ (社)日本損害保険協会山口自動車保険請求相談センター(大手町7-4山口放送ビル8階山口調査事務所内 ☎22-2351)へ

募集コーナー

芋版更紗(初心者)教室

- 日時 6月6日～10月17日の第1・第3月曜日(全10回)、午前9時30分～正午
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 内容 伝統的な手工芸「芋版更紗」の手法を学びながら、テーブルセンター(80cm×45cm)、麻のれん(90cm×100cm)を作ります。
- 募集人員 20人(先着順)
- 教材費 5,100円
- ※用具(彫刻刀、小筆など)はお貸しします。
- 講師 原田嘉津子先生
- 申し込み 5月16日から、山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12 ☎28-3333)へ

第9期山口郷土大学

- 日時 5月23日(月)・7月18日(月)・9月19日(月)、午後1時30分～3時30分(10月下旬に人類学ミュージアムの見学を予定)
- 場所 白石公民館第一講座室
- 受講料 一講座1,200円(会員無料)
- 募集人員 一講座75人
- 問い合わせ 山口郷土大学事務局(葵一丁目3-25/☎32-0750)へ

看護力再開発講習会

- 日時 6月21日～23日・27日～29日(6日間) 午前9時～午後4時
- 場所 県看護研修会館(防府市上右田)
- 対象 保健婦・助産婦・看護婦(士)・准看護婦(士)の免許があり、就業していない人
- 募集人員・受講料 30人・無料
- 申し込み 6月7日(火)までに山口県看護協会ナースセンター(防府市上右田2686/☎0835-24-5791)へ

6月の不燃物収集日

1日(水)	嘉川
2日(木)	下金古曾・木町・一本松・相物小路・久保小路・銭湯小路・新馬場
3日(金)	佐山
6日(月)	湯屋町・太刀売・上古熊・米屋町・御局小路
7日(火)	陶・鑄銭司
8日(水)	大殿大路・野田・道祖町・松の木町・田町・大市諸願・下堅中下・上堅小路
9日(木)	名田島・秋穂二島
10日(金)	西朝倉・西惣太夫・角下市町・今市
13日(月)	今道・大附・熊野・石観音・元町西・堂の前
14日(火)	大内
15日(水)	三和町・西滝・元町
16日(木)	新橋・西門前・平川
17日(金)	中市・仁保
20日(月)	上後河原・(上・中・下)清水・中讃井・泉町・東滝・天花・円政寺
21日(火)	八幡馬場・古熊・西白石・西糸米・前町
22日(水)	小鯖
23日(木)	吉敷
24日(金)	下堅上・東糸米・東白石・鰯石・天神通り・中後河原・下後河原
27日(月)	上・中・下道場門前・今小路・新天街・新道・新町・新丁・早間田・中河原
28日(火)	宮野
29日(水)	東朝倉・東惣太夫・朝倉中央・上金古曾・横町
30日(木)	大蔵

編集後記

▽先月二十四日に即日開票された市長選挙と、三十七年ぶりに行われた市議会議員補欠選挙の投票率は、どちらも四十八パーセント台というやや低調な結果となりました。

▽ゴールデンウィークとともに、市内では北の方から田植えの季節を迎えました。昨年は冷夏と長雨でさんざんだった農家の方も、今年こそはという願いが込められており、一層の力がこもっているようです。

○日時 5月25日(水) 午後1時半(1時受付開始)

○場所 白石公民館

○相談内容 日常生活での法律の問題に関すること

○相談員 弁護士

○問い合わせ 市広報広聴課市民相談室(☎22-41)

書などを持参してください。

※ご相談に際しては、詳しい書類(登記簿、契約書など)を持参してください。

※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所に(☎22-11590)で常時受け付けています。

市民無料法律相談

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 期日 6月6日(月)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育、発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制)

心の健康相談

一般精神保健相談

- 期日 6月2日(木)
- 期日 6月9日(木)
- 受付時間 いずれも午後1時～2時
- 場所 いずれも山口環境保健所
- 申し込み いずれも山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ
- ※予約制です。電話で申し込んでください。

胃がん検診(個別)

- 個別胃がん検診を指定医療機関で実施します。前もって医療機関に予約し、受診時間を確かめ、受診の際には必ず事前に送付している受診票(はがき)を持参してください。
- 期間 6月1日(水)から30日(木)まで(月・土曜日をのぞく診療時間内)
 - 対象 40歳以上の市民(妊婦や胃の手術後の人は除きます)
 - 料金 2,000円(70歳以上の人や生活保護、市民税非課税の人は無料)
 - ※受診前は、食事、たばこ、水、薬など一切口にしないでください。

指定医療機関

医療機関名	電話番号
青山消化器内科	23-1577
赤川医院	22-0299
尼崎内科	22-1771
阿武内科	22-7120
あんの循環器内科	24-1151
池田内科	22-1049
丘病院	25-1100
奥田胃腸科内科	25-2188
おごし医院	22-9777
香川内科	21-1700
力ワノ医院	22-3464
国近内科	22-0822
神徳内科	24-3780
鴻城医院	22-0165
斉藤外科眼科	24-3550
ササキクリニック	22-3237

医療機関名	電話番号
佐々木外科病院	23-8811
柴田病院	27-2800
清水内科医院	25-2288
田中内科	27-5020
田村外科	22-7527
縄田医院	22-0149
野瀬内科小児科	27-2655
のむら内科胃腸科	28-7878
林外科	22-0139
原田内科胃腸科	23-2344
藤原内科	23-5517
牧野医院	22-0885
美澄内科	22-2285
本永内科	25-7001
山県医院	22-0206
山口病院	22-1191
吉野内科	32-1222
阿知須共立病院	宇部65-2200
阿知須同仁病院	宇部65-2130
岩崎クリニック	小郡3-0637
岡村医院	小郡3-2053
小郡第一総合病院	小郡2-0333
河端内科	小郡2-3820
小林外科	小郡3-1515
田中内科	小郡2-2325
たむら医院	山口89-4480
田村内科	山口89-4749
利重クリニック	山口89-2515
林病院	小郡2-0411
三隅外科	小郡2-1003
村田外科	小郡2-7100
山口総合健診センター	小郡2-4325

催し物とお知らせ

やまぐちかんきょうフェスタ'94

- 日時 6月5日(日)午前10時～午後4時
- 場所 県スポーツ文化センター(レクチャールーム、視聴覚室ほか)、県児童センター
- 内容
 - エコアスロン(3人1組)募集人数・リサイクリング(20組)エコウォーク(20組)申し込み・5月23日までに山口環境保健所(☎22-5111)へ
 - 星空コンサート 時間・午後零時20分から、午後2時15分から(1時間程度)申し込み・1回のみ必要・5月23日までに市生活環境課(☎22-4111)へ
 - リサイクリスト村○もったいないセミナー○エコ教室○映画など
 - 問い合わせ 山口環境保健所、県環境管理室(☎33-2933)へ

ドイツ・ルネサンス版画名作展 デュッセルドルフ美術館所蔵 —デューラーとその時代—

- 14世紀末に誕生した西洋版画を、芸術として成熟させたのは、ドイツ・ルネサンス期最大の画家・アルブレヒト・デューラーでした。今回は、デューラーの作品など約130点を展示します。
- 期間 6月3日(金)～7月10日(日)(月曜休館)
 - 開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
 - 場所 県立美術館
 - 入場料 一般1,000円、高・大生600円、小・中学生400円(20人以上の団体と前売りは200円引き)

青い鳥郵便はがきを発売

- 郵政省では、身体障害者の福祉に対する理解と認識を深めるため、青い鳥郵便はがきを発売しました。一般に販売するほか、重度の身体障害者(1級・2級)で希望される方に無料で贈呈します。(1人20枚)
- 申し込み 5月31日までに、郵便局・福祉事務所備え付けの申込書でお近くの郵便局へ(代理人や郵送での申し込みもできます)
 - 問い合わせ 山口中央郵便局(☎22-1100)へ

住民税(市県民税)の特別減税があります

- 平成6年度の税制改正により、平成6年度分の個人の住民税に限り、定率による特別減税が次のように実施されます。
- (1) 特別減税は、個人の住民税所得割額から特別減税の額を控除します。
 - (2) 特別減税の額は、平成6年度分の個人住民税所得割額の20%に相当する額です。
 - (3) 特別減税額は、次の方法で控除します。
 - ・特別徴収(事業所から給与天引きされる方)…平成6年6月・7月には徴収せず、特別減税額を控除したあとの年税額を、8月から平成7年の5月までの10か月間で徴収します。
 - ・普通徴収(納付書を直接送付する方)…平成6年6月分(第1期)の納付で、特別減税の額を控除したものを送付します。
- 問い合わせ 市課税課市民税担当(☎22-4111)へ

エンジョイ スポーツ教室

受講生を募集

- 期日・種目 六月十二日(日)、十九日(日) ターゲットバードゴルフ
- 時間 午前九時～十二時
- 場所 亀山公園ふれあい広場
- 募集人員 四十人
- 申し込み 六月六日(月)までに、市体育課(亀山町二一 ☎22-4111)へ
- 父子・母子家庭に就学就職支度金を給付
父子・母子家庭(父または母および両親がいない世帯)の児童・生徒が、今春小・中学校に入学、または卒業して進学・就職したときに、支度金が支給されます。
- 対象 平成六年三月三十一日現在、市内に住所があった父子・母子家庭などで、平成五年分の所得税非課税世帯(生活保護世帯を除く)
- 給付額 児童一人につき一万円
- 締め切り 九月三十日(金)
- 申し込み 市児童家庭課(亀山町二一 ☎22-4111)へ